

V6.1.0

リファレンスガイド



VOCALOID™ 6

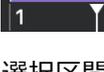
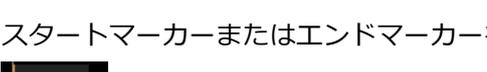
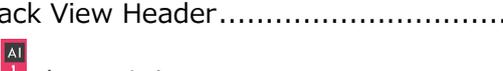
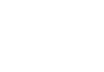
Editor

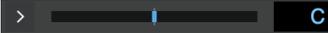
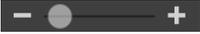
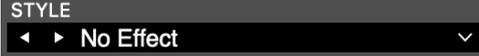
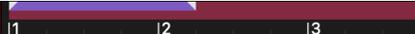
目次

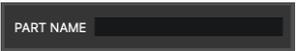
ご使用上の注意	11
各部の名称と機能	12
共通	12
パラメーターのデフォルト値入力	12
イベント(ノート、パート、ブレイクポイント)のコピー	12
イベントの複数選択	12
イベントの範囲選択	12
VOCALOID6 Editor の起動画面	13
NEW PROJECT	13
OPEN	13
NEWS.....	13
メニューバー	14
ファイル.....	14
新規	14
開く	14
最近使った項目を開く	14
閉じる	14
保存	14
名前を付けて保存.....	15
インポート	15
インポート (テンポと拍子)	15
エクスポート (SMF).....	15
オーディオミックスダウン	15
VOCALOID6 Editor を終了	16
編集	17
元に戻す	17
やり直し	17
切り取り	17
コピー	17
貼り付け	17
削除.....	17

複製	17
全てを選択	18
トラック作成...	18
VOCALOID:AI トラック作成	18
VOCALOID トラック作成.....	18
Audio トラック作成	18
パートの結合	18
ジョブ.....	19
パートをメディアに追加	19
パートをオーディオ書き出し	19
オーディオパートのゲインノーマライズ	19
歌詞の流し込み.....	19
発音記号を言語に合わせて変換	19
歌詞入力モード.....	19
トランスポート	21
再生	21
停止	21
録音	21
リピート	21
選択区間をリピート区間に設定	21
スタートマーカーをソングポジション位置に設定.....	21
エンドマーカーをソングポジション位置に設定	21
オートスクロール.....	21
表示	22
拍子トラック	22
テンポトラック.....	22
メイントラック.....	22
エディター	22
ミキサー	22
メディア	22
インスペクター.....	22
下ゾーンの開閉.....	22
コントロールパラメーターエリアの開閉	22

ズーム	23
フルスクリーンにする	23
ウィンドウ (Mac)	23
しまう	23
拡大/縮小	23
環境設定	24
一般	24
オーディオ *2	25
詳細	25
ヘルプ	26
検索(Mac)	26
VOCALOID6 Editor について	26
リファレンスマニュアル	26
チュートリアル	26
アップデート確認	26
コンテンツをダウンロード	26
ニュース	26
vocaloid.com	26
ボイスバンクのバージョン	27
Track Editor	28
Track Editor Tools	28
  矢印ツール	28
  鉛筆ツール   ラインツール	28
  はさみツール	28
 GRID  1/4  クオンタイズツール	28
Track Editor Controls	29
  リピート	29
  オートスクロール	29
  停止 / 先頭に戻る	29
  再生	29
  録音	29

	Time Display	30
	エディター	30
	ミキサー	30
	メディア	30
	インスペクター	30
	トラック作成	30
	拍子トラック	30
	テンポトラック	30
	メイントラック	30
	Mute	31
	Solo	31
	ルーラー	31
	選択区間をリピート区間に設定	31
	スタートマーカーまたはエンドマーカーをソングポジション位置に設定	31
	拍子トラック	31
	テンポトラック	31
	メイントラック	32
Track View Header		32
	トラックカラー	32
	Track Name	32
	Effect	32
	Mute	32
	Solo	32
	Recording	32

	ボリュームフェーダー	32
	パンポットスライダー	32
Track View		
	Zoom in / out	33
オーディオパートタイムストレッチ		
コンテキストメニュー		
VOCALOID:AI パート / VOCALOID パート		
オーディオパート		
ボリューム/パンポットオートメーション		
Musical Editor		
Musical Editor Tools		
	矢印ツール	39
	鉛筆ツール	
	ラインツール	
	はさみツール	39
Musical Editor Controls		
	ピッチツール	39
	ビブラートツール	39
	エクスプレッションツール	40
	タイミングツール	40
	エモーションツール	40
エモーションツール一時切り替え		
	クオンタイズ	42
	ボイス	43
	スタイル	43
	ロボットボイス	43
	ブレス	43
	テイク	43
	ルーラー	43

スタートマーカーまたはエンドマーカーをソングポジション位置に設定	43
パート長の変更	44
Piano Roll Header	44
確認音	44
Piano Roll	44
 Zoom in/out	44
ピッチカーブ	44
コンテキストメニュー	44
歌詞・発音記号の入力*1	45
発音記号候補表示	45
メリスマ記号	46
パートが存在しない位置にノート入力でパート伸長	46
次のノートを選択する	46
前のノートを選択する	46
音符の選択範囲を右にひとつ広げる	46
音符の選択範囲を左にひとつ広げる	46
音符を半音上げる	46
音符を半音下げる	46
音符を 1 オクターブ上げる	46
音符を 1 オクターブ下げる	46
次のノートの歌詞入力	47
前のノートの歌詞入力	47
Control Parameter	47
コントロールパラメーターエリアの閉閉	47
コントロールパラメーターの入力*1	47
各コントロールパラメーターの説明	48
  インспекター	50
パートインспекター	50
 PART NAME	50
  Effect	50
VOICE	51
STYLE PRESET	52

STYLE	53
ノートインスペクター	55
歌詞編集	55
ATTACK/RELEASE	56
Effect の適用/解除方法.....	56
Effect の調整	56
Effect のカテゴリー	56
ボイスバンク専用のアタックリリースエフェクトについて	56
PARAMETER	57
オーディオエフェクト ウィンドウ	58
オーディオエフェクト追加方法	58
オーディオエフェクト削除方法	58
バイパスの方法	58
ルーティングの変更	58
各オーディオエフェクトのプリセット	58
GAIN	59
DE-ESSER	59
COMPRESSOR	60
EQUALIZER.....	60
DISTORTION.....	61
CHORUS	61
PHASER.....	62
TREMOLO	62
AUTOPAN	63
DELAY	63
REVERB.....	64
Wave Editor.....	65
 Change Pitch	65
 Reverse	65
 VOCALO CHANGER.....	65
Time Stretch	65

		Media.....	66
		メディアの種類 (VOCALOID と WAV).....	66
		Media Word Search.....	67
		Media Tag Search.....	67
		試聴機能.....	67
		Media の貼り付け方.....	68
		メディア情報の編集.....	69
		メディアの削除.....	69
		パートをメディアに追加.....	69
		Mixer.....	70
		トラックオーディオエフェクトボタン.....	70
		オーディオアウトプットルーティン設定.....	70
		パンポットスライダー.....	70
		ボリュームフェーダー.....	71
		Mute.....	71
		Solo.....	71
		Recording.....	71
		VST/AU 版について.....	72
		DAW プロジェクトファイルへのシーケンス保存.....	72
		VOCALOID6 VST/AU 版からの操作について.....	72
		ARA 対応について.....	72
		テンポ同期機能.....	72
		付録.....	74
		発音記号.....	74
		VOCALOID6 発音記号一覧表(英語).....	74
		VOCALOID6 発音記号一覧表(日本語).....	77
		VOCALOID6 発音記号一覧表(韓国語).....	79
		VOCALOID6 発音記号一覧表(スペイン語).....	81
		VOCALOID6 発音記号一覧表(中国語).....	83
		VOCALOID6 発音記号一覧表(中国語)(bopomofo).....	86

ショートカットキー	89
ファイル	89
編集	89
ジョブ	90
トランスポート	90
表示	90
ウィンドウ/設定/ヘルプ	91
Track Editor Tools	92
Track Editor Controls	92
Track View	92
Musical Editor Tools	93
Piano Roll	94
Control Parameter	94
共通	94
トラブルシューティング Q & A	95

ご使用上の注意

- 使用許諾について
 - 本商品は、「エンドユーザー使用許諾契約」に同意されたお客様のみご使用いただけます。
 - インストール時には使用許諾契約を必ずご確認ください。
- 動作環境について
 - 本商品の動作環境は本商品の公式サイトに記載されていますので、ご使用前に必ずご確認ください。
 - 尚、本動作環境以外でのご使用に関しましては保証致しかねます。また、掲載されている動作環境においても、各ソフトウェア、ハードウェア固有の設計仕様や使用環境などの違いにより、使用できない可能性があります。
 - 記載されている条件を満たしている環境での動作をすべて保証するものではありません。
 - 環境などに依存するトラブルでの返品は承れません。予めご了承ください。
- サポート
 - 本製品に関するお問合せは下記の専用窓口にて承ります。
 - ヤマハ製品 VOCALOID お客様センター (<https://www.vocaloid.com/support/>)
- マニュアル
 - 本マニュアルでは、VOCALOID6 の使い方をご案内しています。

*) 本マニュアルの画像は macOS 12.x または Windows 11 でご案内しています。

VOCALOID(ボーカロイド)およびボカロは、ヤマハ株式会社の登録商標です。

VST ならびに ASIO は Steinberg Media Technologies GmbH のソフトウェアならびに登録商標です。

ARA Audio Random Access は Celemony Software GmbH の商標です。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Macintosh、macOS および Audio Units は、Apple Inc. の登録商標です。

その他 記載の商品名 ならびに会社名は、各社の登録商標ならびに商標です。

各部の名称と機能

共通

パラメーターのデフォルト値入力

フェーダーやノブを[Command]キー (Mac)または[Ctrl]キー (Win)+クリックすることで、デフォルト値にリセットすることができます。

イベント(ノート、パート、ブレイクポイント)のコピー

右クリックでコンテキストメニューが開き、「コピー」を選択できます。

イベントの複数選択

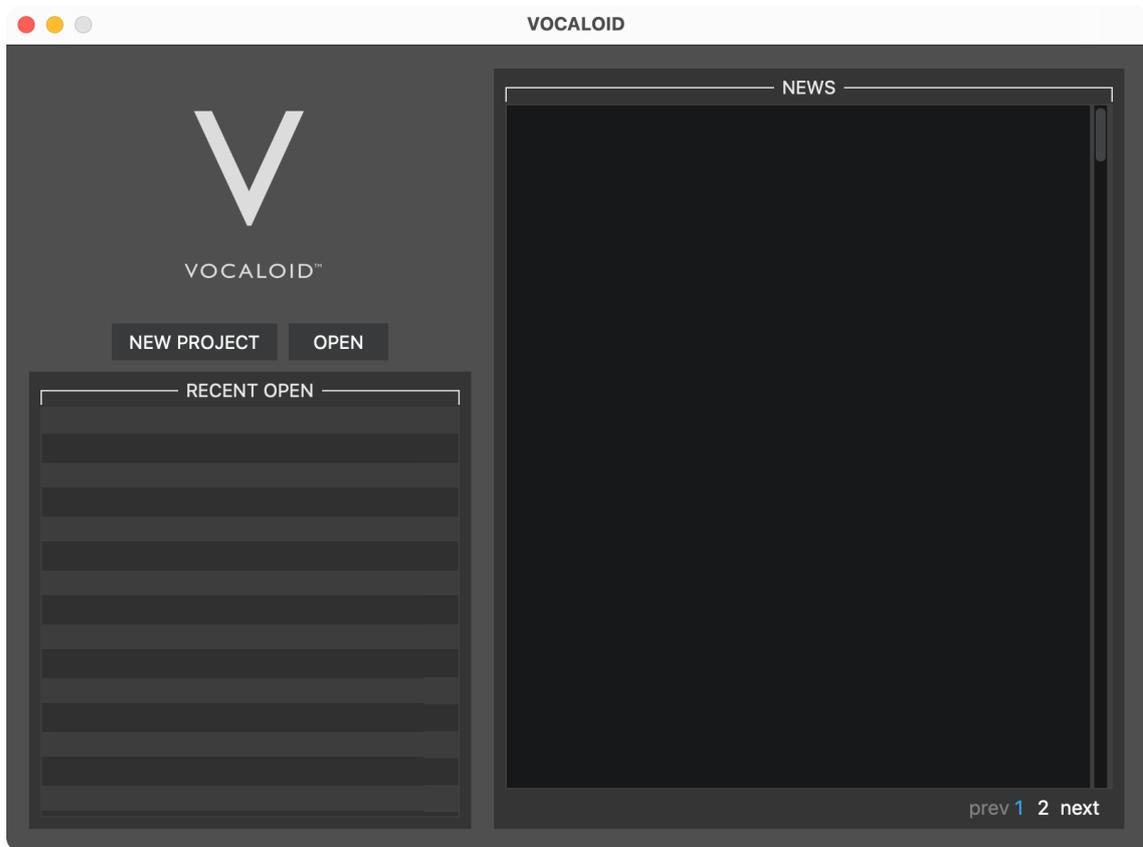
[Command]キー (Mac)または[Ctrl]キー (Win)を押しながらクリックすることで、複数選択が可能になります。

イベントの範囲選択

矩形選択することで、範囲選択をすることができます。

VOCALOID6 Editor の起動画面

起動時の画面です。



NEW PROJECT

新しい VOCALOID6 シーケンスファイルを作成します。

起動後、トラック作成ダイアログが表示されます。

OPEN

以前作成したファイルや、他のシーケンサーソフトで作ったファイルを VOCALOID6 Editor で開きます。

NEWS

VOCALOID に関する最新情報が掲載されます。Prev/Next ボタンで表示内容を前後に移動することができます。

メニューバー

VOCALOID6 Editor で操作できるメニューが項目分けされています。

ファイル

VOCALOID6 ファイル(VOCALOID6 Editor で取り扱うファイル)について、基本的な操作に関するメニューを開きます。

新規

新しい VOCALOID6 シーケンスファイルを作成します。

開く

以前作成したファイルや、他のシーケンサーソフトで作ったファイルを VOCALOID6 Editor で開きます。

VOCALOID6 Editor で開けるファイルは以下のとおりです。

- VOCALOID6 ファイル (.vpr)
- VOCALOID5 ファイル (.vpr)
- VOCALOID4 ファイル (.vsqx) *1
- VOCALOID3 ファイル (.vsqx) *1

*1 VOCALOIDトラックのみ読み込み可能です。オーディオトラックは読み込みません。

最近使った項目を開く

最近使用した(開いた)ファイル名が表示されます。

表示されているファイル名をクリックすることで、ファイルが開きます。

閉じる

開いている VOCALOID6 シーケンスファイルを閉じます。

保存

開いている VOCALOID6 シーケンスファイルを保存します。

名前を付けて保存

新たに名前を付けて保存します。

表示されるダイアログでファイルの保存場所とファイル名を指定し、
[保存] をクリックします。

インポート

現在開いている VOCALOID6 シーケンスファイルに、別のシーケンスファイル(VOCALOID6/5/4/3 で作成したファイル)や SMF(Standard MIDI File)を読み込み、統合します。

- ファイルにあるすべてのトラックとパートをインポートします。
- トラックやパートを個別に選択することはできません。
- 「テンポと拍子を読み込みますか?」というダイアログが開く場合、「はい」を選択すると、現在のプロジェクトのテンポと拍子情報は削除され、読み込んだファイル内のテンポと拍子情報で上書きされます。

また、オーディオファイルをオーディオトラックに読み込むことが可能です。

インポート (テンポと拍子)

選択した MIDI ファイルからテンポと拍子情報をプロジェクトに展開します。現在のプロジェクトにあるテンポと拍子情報を上書きします。

エクスポート (SMF)

開いているシーケンスファイルを SMF(Standard MIDI File)に保存します。

オーディオミックスダウン

開いているシーケンスファイルを標準 WAV フォーマット(.wav)のオーディオファイルとしてエクスポートします。

トラックセクション

- 「メイントラック」を選択した場合、各トラックにて設定されたボリュームおよびパンのオートメーション、メインボリュームのオートメーション

ン、パートエフェクト、トラックエフェクト、メインエフェクトの全てが適用された状態でエクスポートされます。

- 「マルチチャンネル」を選択した場合、まず書き出すトラックにチェックを入れてください。各トラックのファイル名は、[タイトル]_[トラック番号]_[トラック名]となります。パートエフェクトとトラックエフェクトは適用されますが、メインエフェクトはバイパスされた状態で書き出されません。また、各トラックのボリュームおよびパンのオートメーションは適用されますが、メインボリュームオートメーションは適用されません。

オーディオエンジン出力

- VOCALOID の内部動作は、サンプリング周波数が 44.1 kHz、量子化ビット数が 16bit で固定です。
- 「オーディオエフェクトをバイパス」を選択することで、全てのエフェクトをバイパスして書き出します。

VOCALOID6 Editor を終了

VOCALOID6 Editor を終了します。

開いているシーケンスファイルが編集されている場合、「保存しますか？」という旨の確認ダイアログが表示されます。

編集

編集に関するメニューを開きます。

- それぞれのエリア内で 右クリックで開くメニューや、ショートカットキーから操作できる機能もあります。

元に戻す

直前の編集作業を元に戻します。元に戻す回数に制限はありません。

やり直し

「元に戻す」作業で行われた状態を、それ以前の状態に戻す機能です。

「元に戻す」を一度実行した後、「やり直し」を一度実行することで「元に戻す」を使用する前の状態に戻ります。

また「元に戻す」機能と同様に、やり直し回数にも制限はありません。

切り取り

選択したトラック、パート、ノート、パラメーターを切り取ります。

コピー

選択したトラック、パート、ノート、パラメーターをコピーします。

貼り付け

「切り取り」や「コピー」などで選択したトラック、パート、ノート、パラメーターを貼り付けます。

削除

現在選択されているトラック、パート、ノート、パラメーターを削除します。

複製

現在選択されているパート、ノートをそのイベントの後方に複製します。選択されているトラックのオートメーション、コントロールパラメーターも同時に複製されます。イベントの長さに応じて複製される位置が決定されます。

全てを選択

現在編集されているミュージカルエディター画面内の、すべてのノートとコントロールパラメーターのデータを選択します。

トラック作成...

新規トラックを生成します。

以下のダイアログ画面が表示され、トラックの種類、トラック名、トラック数、パートの長さ、ボイスが設定できます。



The dialog box contains the following elements:

- Three radio buttons for track type selection: **VOCALOID:AI** (selected), **VOCALOID**, and **Audio**.
- A text input field for **トラック名** (Track Name).
- A numeric input field for **トラック数** (Track Count) with a value of 1.
- A numeric input field for **パートの長さ** (Part Length) with a value of 4.
- A dropdown menu for **ボイス** (Voice) with the value '96_LUM'.
- Buttons for **キャンセル** (Cancel) and **作成** (Create).

VOCALOID:AI トラック作成

選択したトラックの下に、新規 VOCALOID:AI トラックが生成されます。

VOCALOID トラック作成

選択したトラックの下に、新規 VOCALOID トラックが生成されます。

Audio トラック作成

選択したトラックの下に、新規 Audio トラックが生成されます。

パートの結合

選択中の VOCALOID:AI パートまたは VOCALOID パートを 1 つのパートにまとめます。

ジョブ

パートをメディアに追加

選択したパートをメディアに追加します。複数パートを同時に追加することはできません。

VOCALOID:AI パートまたは VOCALOID パートの場合、MIDI フレーズ(メディア)として追加します。

オーディオパートの場合、ボイスフレーズ(メディア)として追加します。

パートをオーディオ書き出し

VOCALOID:AI パートまたは VOCALOID パートをオーディオファイルに書き出します。

オーディオパートのゲインノーマライズ

オーディオパートの最大レベルを 0dB FS にノーマライズします。複数のオーディオパートを選択できます。

歌詞の流し込み

歌詞を複数のノートにまとめて入力します。選択したノートを開始点として歌詞を流し込みます。

発音記号を言語に合わせて変換

「ファイル」メニューの「インポート」を使ってインポートした MIDI ファイルの歌詞を VOCALOID6 Editor で発音できるデータに変換します。例えば、ボイスの言語を変えても、各ノートの発音記号が自動変換されません。この機能を使用して、発音記号を変換してください。

歌詞入力モード

以下 2 つのモードを切り替えることができます。

歌詞で入力

ノートをダブルクリックし、テキストボックスで歌詞を入力します。

発音記号で入力

ノートをダブルクリックし、テキストボックスで発音記号を直接編集します。

トランスポート

再生

再生を開始します。

停止

再生を停止します。

停止中に実行した場合は、ソングポジションが先頭に戻ります。

録音

入力された MIDI 信号を録音します。

リピート

トラック内のスタートマーカとエンドマーカの間を繰り返し再生します。

選択区間をリピート区間に設定

Track Editor で選択しているパートの範囲あるいは Musical Editor で編集しているパートの範囲にリピート区間を設定します。

スタートマーカをソングポジション位置に設定

リピート開始地点のスタートマーカをソングポジション位置に設定します。

エンドマーカをソングポジション位置に設定

リピート終了地点のスタートマーカをソングポジション位置に設定します。

オートスクロール

オートスクロールのオン/オフを切り替えます。

表示

拍子トラック

トラックエディターの上にあるルーラーに、拍子トラックを表示します。

テンポトラック

トラックエディターに、テンポトラックを表示します。

メイントラック

トラックエディターに、メイントラックを表示します。

エディター

画面下側に Musical Editor または Wave Editor を表示します。

ミキサー

画面下側にミキサーを表示します。

メディア

画面右側にメディア画面を表示します。

インスペクター

画面右側にインスペクターを表示します。

下ゾーンの開閉

下ゾーンを開閉します。

下ゾーンが閉じられていた場合、直前に表示していた下記の下ゾーンを表示します。

- Musical Editor 画面
- Wave Editor 画面
- Mixer 画面

コントロールパラメーターエリアの開閉

コントロールパラメーターエリアを開閉します。

ズーム

Track Editor や Musical Editor の画面を拡大・縮小することができます。

水平方向にズームイン

水平方向にズームアウト

垂直方向にズームイン

垂直方向にズームアウト

編集集中のエディターの画面を水平または垂直方向に拡大・縮小します。

トラック全体を表示

全パートが表示されるように Track Editor の水平方向ズーム率を調節します。

フルスクリーンにする

エディター画面をフルスクリーン表示します。

ウィンドウ (Mac)

しまう

開いている画面を Dock にしまいます。

拡大/縮小

開いている画面を最大にします。もしくは元のサイズに戻します。

環境設定

設定に関するメニューを開きます。

Mac 版では、メニューバーの「VOCALOID6 Editor」にあります。

Windows 版では、メニューバーの「設定」にあります。

環境設定画面では、3つのタブ(一般、オーディオ、詳細)があり、それぞれ関連項目の設定ができます。

一般

- VOCALOID:AI デフォルトボイス: 新規 VOCALOID:AI パートを作成したときに設定される Voice を選択します。
- VOCALOID デフォルトボイス: 新規 VOCALOID パートを作成したときに設定される Voice を選択します。
- 停止時に再生開始位置へ戻る*1
 - チェックを入れると、再生を停止すると再生開始位置にソングポジションが戻ります。
*1 この機能は VST/AU 版にはありません。
- 起動時に Editor のアップデートをチェック
 - チェックを入れると、新しい VOCALOID6 Editor のアップデートが公開されたときに、起動画面でお知らせを表示します。
- 起動時にコンテンツのアップデートをチェック
 - チェックを入れると、コンテンツのアップデートが可能なきに、起動画面でお知らせを表示します。
- サーバー接続のタイムアウト時間(秒): VOCALOID6 Editor 起動時に、新しいアップデートがリリースされているかを、インターネット回線を通じてチェックします。その待ち時間の最大値を設定します。(初期設定 : 3 sec)

オーディオ *2

- オーディオデバイス: オーディオデバイスを選択します。
- ステレオ出力 Left: Lch の出力先を選択します。
- ステレオ出力 Right: Rch の出力先を選択します。
- バッファサイズ: バッファサイズを選択します。
- サンプリングレート: サンプリング周波数を選択します。
- MIDI デバイス: MIDI デバイスを表示します。

*2 この機能は VST/AU 版にはありません。

詳細

- トラックカラー: VOCALOID:AI トラック・VOCALOID トラック・オーディオトラックの色を 16 色からそれぞれ選択します。
- 歌詞
 - デフォルト歌詞: 新規にノートを作成したときに設定される歌詞を選択します。
 - 優先する言語: この項目で設定された言語の優先順位に応じて、歌詞を発音記号に変換します。
- 小節数オフセット: 開始小節数を設定します。
- キャッシュ容量: 使用するキャッシュの量を選択します。
 - キャッシュクリアボタンを押すとキャッシュがクリアされます。
- ソフトウェア使用状況の送信を許可する: チェックを入れるとソフトウェア使用状況の送信を許可します。
- VOCALOID Bridge プラグインとの接続を許可する *3
 - VOCALOID Bridge プラグインとの ARA 接続を許可します。設定を反映するには VOCALOID VSTi/AU プラグインのリロードが必要です。

*3 VST/AU 版にのみ存在する機能です。

ヘルプ

ヘルプに関するメニューを開きます。

検索(Mac)

探しているメニュー項目を入力してから、メニュー項目の結果の上にマウスポインタを置きます。

VOCALOID6 Editor について

VOCALOID6 Editor のシステムバージョンが書かれたアバウト画面が開きます。

Mac 版では、メニューバーの「VOCALOID6 Editor」にあります。

Windows 版では、メニューバーの「設定」にあります。

リファレンスマニュアル

VOCALOID6 Editor のリファレンスマニュアルを Web ブラウザで開きます。

チュートリアル

VOCALOID6 Editor のチュートリアルを Web ブラウザで開きます。

アップデート確認

新しいバージョンのアップデーターがリリースされているかを確認します。

インターネットに接続されている必要があります。

コンテンツをダウンロード

新しく配信されたコンテンツをダウンロードします。

ニュース

VOCALOID に関する最新情報が掲載されます。

vocaloid.com

Web ブラウザより、“ボーカロイド 公式サイト”を開きます。

ボイスバンクのバージョン

コンピューターにインストールされているボイスバンクの名前とそのバージョンの一覧を表示します。

Track Editor

Track Editor Tools

矢印ツール

主に選択／編集の操作をします。

コンピューターのキーボード上の[Command]キー (Mac)や[Ctrl]キー (Win)との組み合わせ(押しながらクリック)で、複数選択もできます。

- 矢印ツールを選択している状態でも、[Shift]キーを押している間は鉛筆ツールに切り替わります。

鉛筆ツール

ラインツール

新しくパートやオートメーションの入力 および テンポや拍子の編集など、主に入力／編集の操作をします。

- 鉛筆ツールは、ルーラーやメニューバー、ツールバーに移動すると、自動的に矢印ツールに切り替わります。
- 鉛筆ツールをクリックするか長押しすると、ラインツールを選択できます。

はさみツール

パートを分割します。

クオンタイズツール

プルダウン表示されたリストから選択した値 (オフ以外) に、パート入力位置のタイミングを自動補正します。入力および移動したパートの先頭が、設定値の整列位置になります。

- [Command]キー (Mac)または[Ctrl]キー (Win)を押しながらマウスを操作することで、一時的にクオンタイズをオフにできます。

Track Editor Controls

リピート

トラック内のスタートマーカー  とエンドマーカー  の間を繰り返し再生します。再生を止めるには、停止  を押します。

オートスクロール

オートスクロールのオン/オフを切り替えます。

- オートスクロールがオンの場合：
 - ソングポジションにエディター画面が追従していくため、常に再生位置を確認できます。
- オートスクロールがオフの場合：
 - 再生時に右へ移動していくソングポジションに画面が追従しません。画面端から先のソングポジションの動きは見えなくなります。

停止 / 先頭に戻る

再生を停止します。

ボタンをダブルクリックすることで、先頭に戻ります。

再生

再生を開始します。

録音

入力された MIDI 信号を録音します。録音時は常に新規パートが作られます。

また、録音時は VOCALOID 音ではなく、ピアノ音が出力されます。

- 再生中に押すと録音状態になります。再度押すことで録音状態から抜け、再生状態になります。

1:01:01 100 3/4

Time Display

現在のソングポジションと、そのポジションにおけるテンポと拍子、コンピュータの負荷状況を表示します。



エディター

エディター画面の右上にあるこのボタンを押すことで、ミュージカルエディター画面が開きます。



ミキサー

エディター画面の右上にあるこのボタンを押すことで、ミキサー画面が開きます。



メディア

エディター画面の右上にあるこのボタンを押すことで、メディア画面が開きます。



インスペクター

トラックやノートを選択してからエディター画面の右上にあるこのボタンを押すことで、画面右側にインスペクター画面が開きます。



トラック作成

新しくトラックを作成します。表示されるダイアログで作成するトラックを選択し、[作成] をクリックします。



拍子トラック

トラックエディターの上部にあるルーラーに、拍子を表示します。



テンポトラック

トラックエディターに、テンポトラックを表示します。



メイントラック

トラックエディターに、メイントラックを表示します。

Mute

いずれかのトラックで Mute が設定されている場合点灯します。

Solo

いずれかのトラックで Solo が設定されている場合点灯します。

ルーラー

選択区間をリピート区間に設定

選択したパートの先端から終端までの区間をリピート区間に設定します。

スタートマーカーまたはエンドマーカーをソングポジション位置に設定

スタートマーカー  を開始位置、エンドマーカー  を終了位置へ設定することで、繰り返し再生する範囲を指定できます。

ルーラー上に表示させたそれぞれのマーカーは、ドラッグしながら任意の時間軸(クオンタイズで設定された間隔)へスライド移動できます。

スタートマーカーは常にエンドマーカーよりも前に置かれます。

スタートマーカーやエンドマーカーの位置を変更すると、自動的にリピートモードはオンになり、リピート範囲の帯の色が変わります。

拍子トラック

現在のソングポジション位置の拍子が表示されます。

ダブルクリックで編集、コンテキストメニューから新規作成を選択することで追加もできます。

TEMPO テンポトラック

テンポ情報を表示します。「鉛筆ツール」「ラインツール」を使用することでテンポ情報を入力、「矢印ツール」で編集できます。

MAIN



メイントラック

メインボリューム情報を表示します。「鉛筆ツール」「ラインツール」を使用することでボリューム情報を入力、「矢印ツール」で編集できます。

Effect

メイントラックのオーディオエフェクト ウィンドウを表示します。

Track View Header

トラックカラー

トラックカラーを 16 色から選択します。

選択すると、トラックヘッダーやパート自体、VOCALOID:AI パートと VOCALOID パートの場合はノートの色も変更されます。

Track Name

トラックネームを設定します。

Effect

任意のトラックのオーディオエフェクト ウィンドウを表示します。

Mute

任意のトラックからの出力をミュート(遮断)します。

Solo

任意のトラックのみを出力させます。

Recording

トラックを録音状態にします。VOCALOID:AI トラックと VOCALOID トラックの機能です。

ボリュームフェーダー

トラックの出力レベルを操作します。

パンポットスライダー

トラックの定位を操作します。

Track View

Zoom in / out

横方向ズームイン

トラック表示の横幅を調節します。

横方向ズームアウト

トラック表示の横幅を調節します。

横方向ズームインアウトホイール

トラック表示の横幅を調節します。

縦方向ズームイン

トラック表示の縦幅を調節します。

縦方向ズームアウト

トラック表示の縦幅を調節します。

縦方向ズームインアウトホイール

トラック表示の縦幅を調節します。

オーディオパートタイムストレッチ

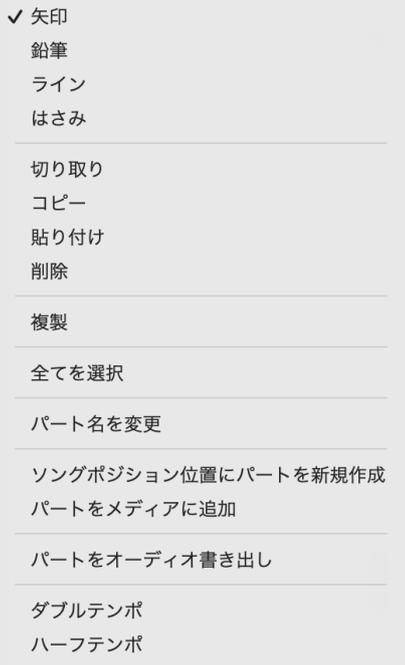
オーディオパートの右端を[Option] (Mac) / [Alt] (Win)キー+ドラッグ操作することで、タイムストレッチが可能になります。

コンテキストメニュー

ツールの変更やコピー&ペースト作業などが可能です。

画面ごとに機能は異なります。

以下は、VOCALOID:AI パートまたは VOCALOID パートの場合です。



ソングポジション位置にパートを新規作成

現在の位置にパートを新規作成します。

パートをメディアに追加

選択したパートをメディアに追加します。

以下のダイアログ画面が表示され、メディアネームやタグ(タイプ/カラー)以外に、キーやテンポの設定が可能になります。

メディア名

Key なし

Tempo

Type

- Adlib / Fake
- Breath
- Chopped
- Female
- Loop
- Male
- One Shot
- Pitched
- Rhythmic Phrase
- Robotic

Color

- Ambient
- Bright
- Chaos
- Clean
- Cute
- Dark
- Distorted
- Dreamy
- Dry
- Falsetto

- キーを設定しない場合は「なし」を選択してください。
- テンポは小数点第2位まで設定することが可能です。

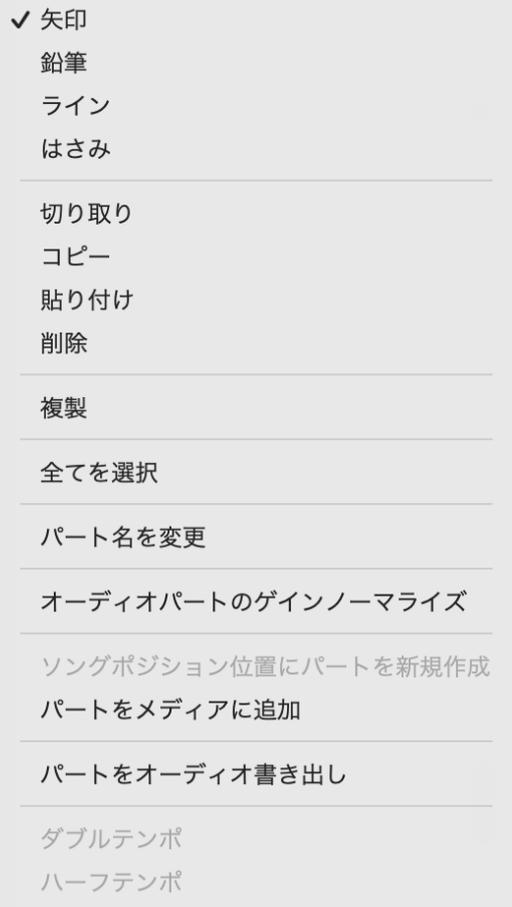
ダブルテンポ

選択した VOCALOID:AI パートまたは VOCALOID パートのパート長が、半分になります。テンポを倍にしたような効果が得られます。

ハーフテンポ

選択した VOCALOID:AI パートまたは VOCALOID パートのパート長が、倍になります。テンポを半分にしたような効果が得られます。

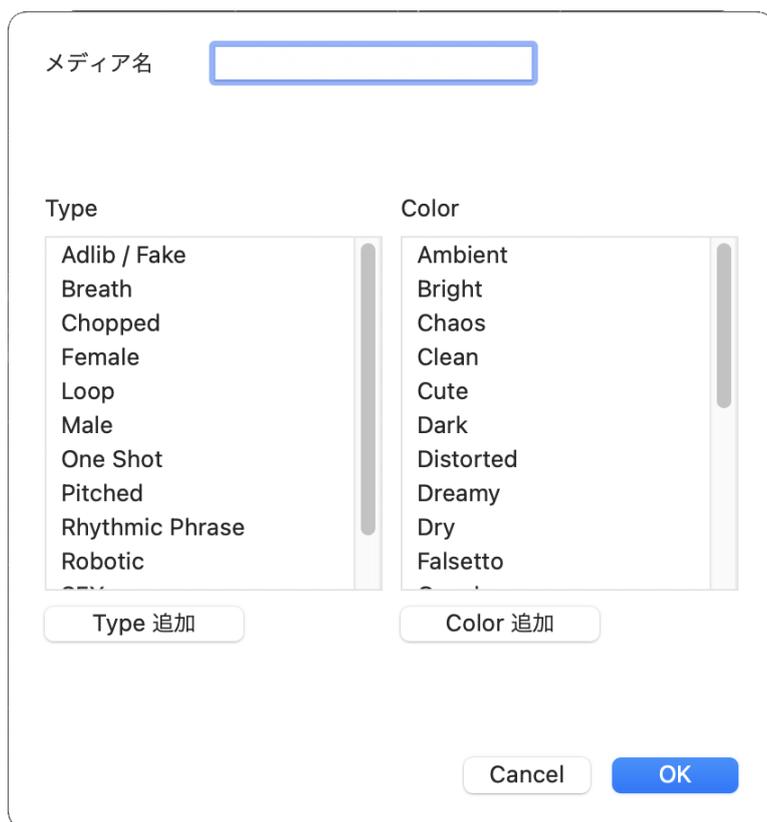
以下は、オーディオパートの場合です。



パートをメディアに追加

パートをメディアに WAV ファイルとして追加します。

以下のダイアログ画面が表示され、メディアネームやタグ(タイプ/カラー)の設定が可能になります。



- 追加された WAV ファイルは、44.1kHz/16bit フォーマットとなります。

VOCALOID:AI パート / VOCALOID パート

MIDI データを打ち込んで、合成してボーカルを作成するためのパートです。

合成中はパートが左から右に徐々に塗りつぶされ、塗りつぶされた部分から合成音を聞くことができます。(10 分を超える長いパートの場合は、下から上に塗りつぶされ、塗りつぶしが全て完了してから合成音を聞くことができます。)



オーディオパート

オーディオパートを表示します。パート内にオーディオファイルのサムネイル表示がされます。



使用可能なファイルフォーマットに関しては、以下をご参照ください。

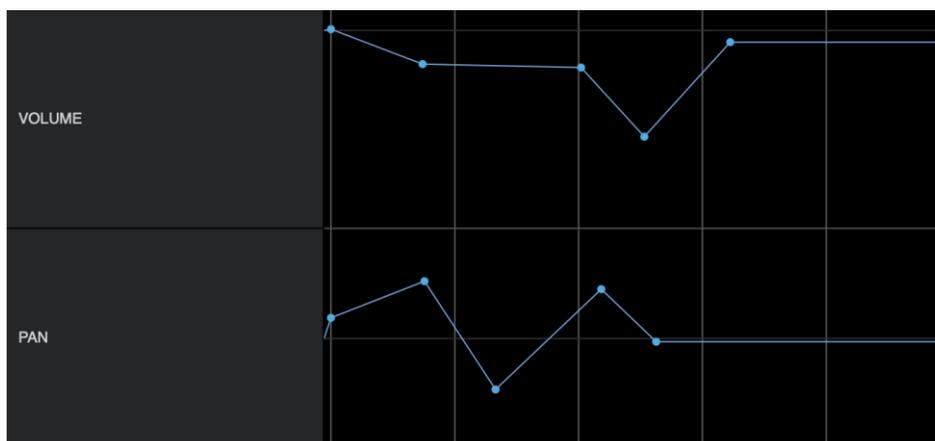
ビット数	固定小数点 : 8 bit, 16 bit, 24 bit 浮動小数点 : 32 bit
サンプリングレート	44.1 kHz, 48 kHz, 96 kHz, 192 kHz
ファイル形式	WAV のみ

Finder(macOS)または Explorer(Windows)から、ドラッグ・アンド・ドロップで貼り付けることができます。

貼り付けたオーディオファイルは、VOCALOID の内部動作仕様に従い、44.1kHz/16bit フォーマットに変換されます。

ボリューム/パンポットオートメーション

ボリュームとパンポットのオートメーションを書き込むことができます。スライダー左側の矢印をクリックすると開きます。



Musical Editor

Musical Editor Tools

矢印ツール

ノートやコントロールパラメーターのブレイクポイントなどのイベントを選択または移動するときに使用します。

鉛筆ツール

ラインツール

ノートやコントロールパラメーターを入力するときに使用します。鉛筆ツールをクリックするか長押しすると、ラインツールを選択できます。

はさみツール

ノートの分割ができます。

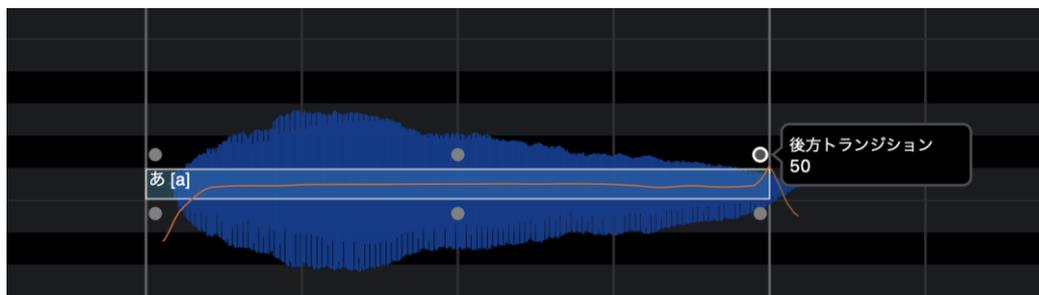
分割前のノートに発音記号プロテクトがかかっていた場合、分割後のノートはプロテクトがかかっていない状態になります。

クオンタイズがオンの場合、分割位置はクオンタイズに従います。

Musical Editor Controls

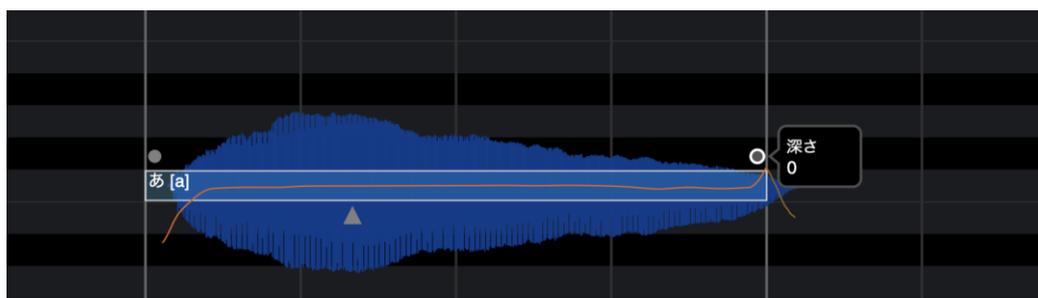
ピッチツール

ノートのピッチが調整できます。VOCALOID:AI パートの機能です。



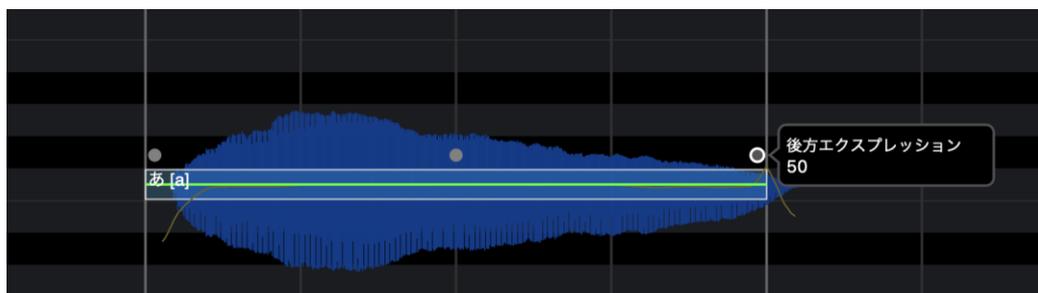
ビブラートツール

ノートのビブラートが調整できます。VOCALOID:AI パートの機能です。



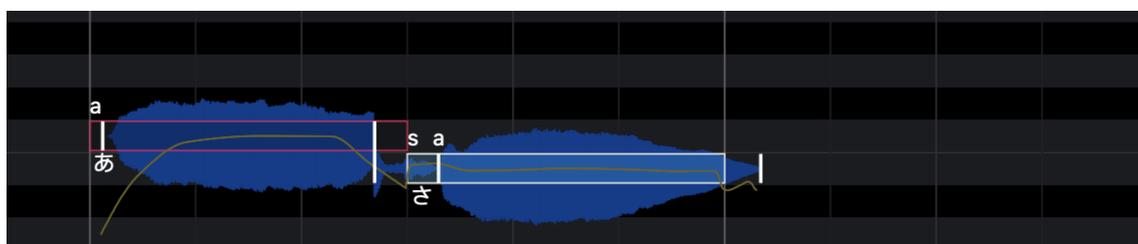
  **エクスプレッションツール**

ノートの強弱が調整できます。VOCALOID:AI パートの機能です。



  **タイミングツール**

ノートの音素タイミングが調整できます。VOCALOID:AI パートの機能です。

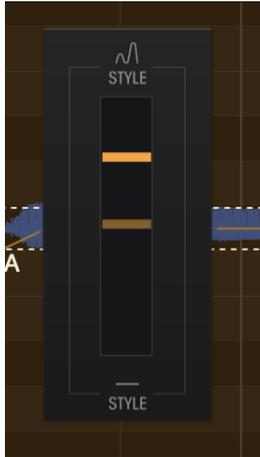


  **エモーションツール**

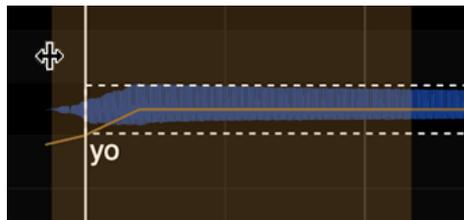
エモーションツール画面を表示するボタンです。VOCALOID パートの機能です。

ここで各ノートの歌い方の“抑揚”を調整します。

- ノートに対して Singing Skill を適用していて、アタックリリースエフェクトを適用していない場合、オレンジ色の帯の部分をクリックすることで以下のような画面が表示され、“抑揚”を調整することが可能です。

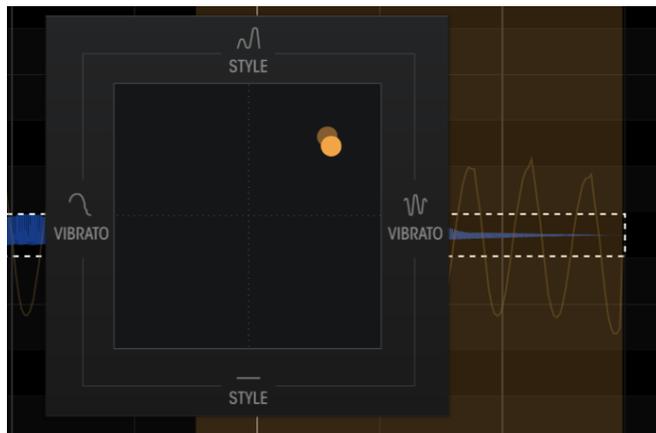


また、歌詞が子音から始まる場合は、以下の画面のように左端を横方向にドラッグすることで、コントロールパラメーターの Velocity*1 を調整することが可能です。

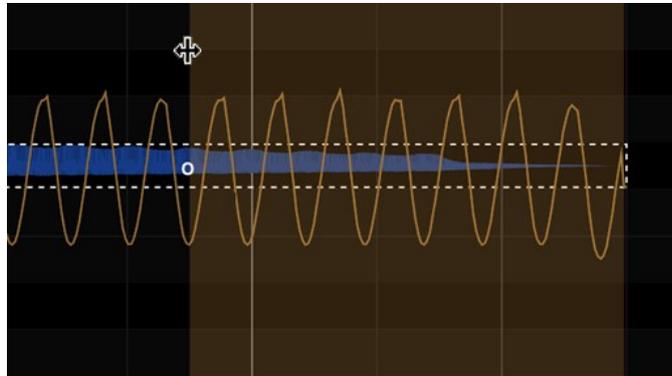


*1 子音の長さを調節します。歌詞が母音から始まる場合は、調整することはできません。

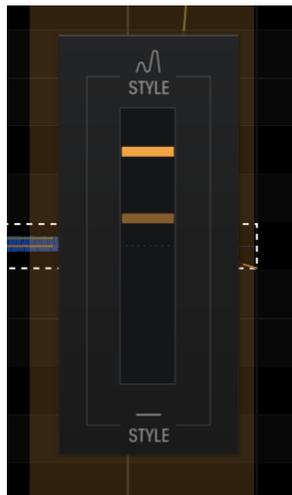
- ノートに対してアタックリリースエフェクトの Vibrato を適用している場合、オレンジ色の帯の部分をクリックすることで以下のような画面が表示され、ビブラートの周期と振幅を調整することが可能です。



左端を横方向にドラッグすることで、ビブラートのかかる範囲を調整することが可能です。



- ノートに対してアタックリリースエフェクトの Vibrato 以外を適用している場合、オレンジ色の帯の部分をクリックすることで以下のような画面が表示され、“抑揚”を調整することが可能です。



エモーションツール一時切り替え

[Option]キー(Mac) / [Alt]キー(Win)を押すことで、一時的にエモーションツールを使うことができます。VOCALOID パートの機能です。

GRID
1/4 ▾

クオンタイズ

入力するノート位置やコントロールパラメーター位置に対するクオンタイズ、およびノート長に対するクオンタイズを設定します。

- [Command]キー (Mac)または[Ctrl]キー (Win)を押しながらマウスを操作することで、一時的にクオンタイズをオフにできます。



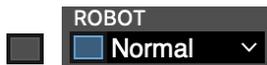
ボイス

ボイスを選択します。



スタイル

スタイルを選択します。



ロボットボイス

声色をロボットボイスに変化させます。クリックして有効にしてから種類を選択します。



ブレス

シーケンスを解析し、最適な場所にブレスを自動で挿入します。クリックして有効にしてから種類を選択します。



テイク

パート内のノートの発音タイミングを変更します。VOCALOID:AI パートの機能です。



ルーラー

小節や拍を表示します。

スタートマーカーまたはエンドマーカーをソングポジション位置に設定

スタートマーカーを開始位置、エンドマーカーを終了位置へ設定することで、繰り返し再生する範囲を指定できます。

ルーラー上に表示させたそれぞれのマーカーは、ドラッグしながら任意の時間軸(クオンタイズで設定された間隔)へスライド移動できます。

スタートマーカーは常にエンドマーカーよりも前に置かれます。

スタートマーカーやエンドマーカーの位置を変更すると、自動的にリピートモードはオンになり、リピート範囲の帯の色が変わります。

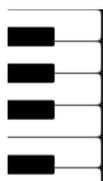
パート長の変更

帯の部分を伸縮することで、パート長を編集することができます。

Piano Roll Header

確認音

ピアノロール画面左側の鍵盤を押すことで、その音程の音が鳴ります。



Piano Roll

Zoom in/out

縦横方向それぞれにズームインまたはズームアウトができます。

ピッチカーブ

ノートの上に一緒に表示されているオレンジ色の線は、合成音のピッチカーブを意味します。



コンテキストメニュー

ツールの変更やコピー&ペースト作業などが可能です。

画面ごとに機能は異なります。

ノートやブレークポイントといったイベント上でコンテキストメニューを開いた場合、そのイベントは選択状態になります。しかし、これまで選択していたイベントの選択状態は外れますのでご注意ください。

下記はミュージカルエディター画面の場合です。



歌詞・発音記号の入力*1

ノートを選択した状態で[Enter]キーを押すか、ノートの枠内をダブルクリックすることで、2つのモードに応じて歌詞または発音記号のどちらかを編集できます。

マルチリンガルボイスの場合は対応した言語を混合した歌詞を入力できます。

*1 複数ノートを選択している場合、またはノートとコントロールパラメーターを同時に選択している場合は動作しません。

発音記号候補表示

候補の発音記号が複数ある場合、テキストフィールドの下に、複数候補をプルダウンで表示します。発音候補の右側には変換する言語の種類が表示されます。

半角スペース区切りで複数単語を入力した場合、発音記号候補の表示はしません。

メリスマ記号

ハイフン[-]を入力することで、前のノートの母音を伸ばして発音することができます。

パートが存在しない位置にノート入力でパート伸長

作成したノートのノートオン位置、またはペーストしたノートのノートオン位置に一番近いパートが伸長します。

次のノートを選択する

[Right]キーを押すことで、次のノートを選択できます。

前のノートを選択する

[Left]キーを押すことで、前のノートを選択できます。

音符の選択範囲を右にひとつ広げる

[Shift]+[Right]キーを押すことで、音符の選択範囲を右にひとつ広げることができます。

音符の選択範囲を左にひとつ広げる

[Shift]+[Left]キーを押すことで、音符の選択範囲を左にひとつ広げることができます。

音符を半音上げる

[Up]キーを押すことで、音符を半音上げることができます。

音符を半音下げる

[Down]キーを押すことで、音符を半音下げることができます。

音符を 1 オクターブ上げる

[Shift]+[Up]キーを押すことで、音符を 1 オクターブ上げることができます。

音符を 1 オクターブ下げる

[Shift]+[Down]キーを押すことで、音符を 1 オクターブ下げることができます。

次のノートの歌詞入力

歌詞を入力する際に、テキストフィールド表示状態で[Tab]キーを押すと、次のノートの歌詞入力状態に遷移します。

前のノートの歌詞入力

歌詞を入力する際に、テキストフィールド表示状態で[Shift]+[Tab]キーを押すと、前のノートの歌詞入力状態に遷移します。

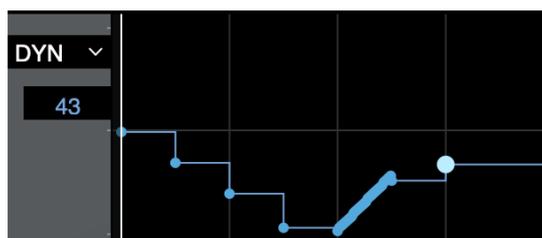
Control Parameter

コントロールパラメーターエリアの開閉

ミュージカルエディター画面を開いている時に、画面左下の   ボタンを押すことでも、コントロールパラメーターエリアを開閉することができます。

コントロールパラメーターの入力*1

ミュージカルエディターツールを使用して、コントロールパラメーターを入力します。選択したコントロールパラメーターの値は、以下のようにテキストボックスに表示されます。テキストボックスの値を変更することで、選択したコントロールパラメーターのみを編集できます。



コントロールパラメーターを複数選択した場合、テキストボックスには編集対象の先頭の数字が表示されます。入力すると、選択した複数のコントロールパラメーターの値が一括で同じ値になります。

*1 コントロールパラメーターを選択した状態で[Enter]キーを押すことで、テキストボックスを編集状態にできますが、ノートを同時に選択している場合には動作しません。

各コントロールパラメーターの説明

VOCALOID:AIトラックを表示している場合は、Dynamics, Pitch Bend, Pitch Bend Sensitivity のみが編集可能になります。

Velocity

子音の長さを調節します。

値を高くすると子音が短くなり、低くすると子音が長くなります。

Dynamics

発音の大きさを調節します。

Pitch Bend

発音のピッチを調節します。値の範囲は-8192～+8191です。

Pitch Bend Sensitivity

Pitch Bend の感度を調節します。

値を 12 半音に設定すると、Pitch Bend を 0 から+8191 にしたときに、ピッチが 12 半音=1 オクターブ上がります。

Exciter

声の張り具合を調節します。

Growl

うなり声の度合いを調節します。

Breathiness

発音に混ぜる息の量と母音の音色を調整します。

Air

発音に混ぜる息の量を調節します。

Mouth

発音の明瞭さ(口の開け具合)を調節します。

Character

発音のフォルマントを調節します。

値を高くすることで、女性的な発音になります。

値を低くすることで、男性的な発音になります。

Brightness

発音の明るさを調節します。

Clearness

発音の透明さを調節します。

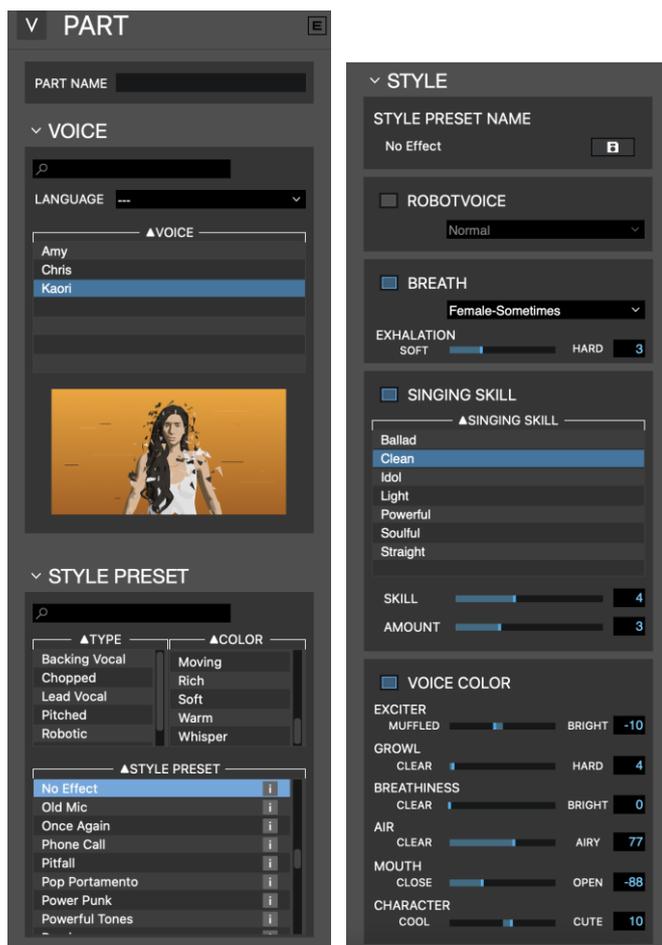
Portamento Timing

発音のピッチが変わる位置を調節します。

i i インспекター

パートインスペクター

Track Editor でパートを選択した後、画面右上のインスペクターボタンを押すことで、画面右側にパートインスペクターが表示されます。



PART NAME

PART NAME

パートの名前を入力します。

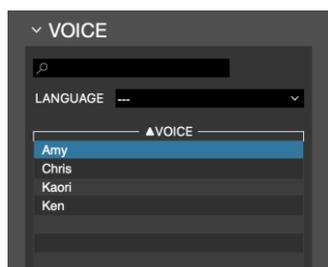
E E Effect

オーディオエフェクト ウィンドウを表示します。

VOICE

Voice を VOCALOID:AI パートまたは VOCALOID パートごとに選択することができます。

複数パートを同時に選択した状態でボイス選択画面を開くことで、複数パートの Voice を同一の Voice に同時に変更ができます。



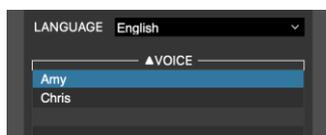
Voice Word Search

検索窓にワードを直接入力することで、Voice を絞り込み検索ができます。



Voice Language Search

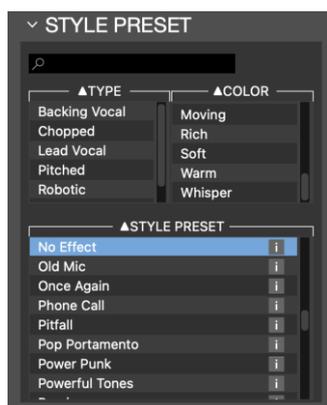
LANGUAGE から Voice を絞り込むことができます。



STYLE PRESET

スタイルを VOCALOID:AI パートまたは VOCALOID パートごとに設定できます。スタイルプリセットでは、プリセットされたスタイルをフレーズタグから絞り込むことができます。

スタイルを変更しても、パートに手動で入力してある Pitch Bend や Dynamics などのコントロールパラメーターは消えません。



Style Word Search

ワードを直接入力することで、スタイルプリセットを直接検索することができます。

半角スペース区切りでの複数ワードを入力して絞り込みができます。



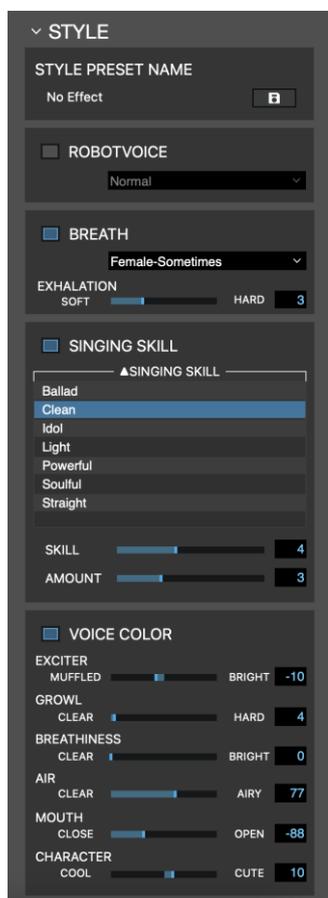
Style Tag Search

スタイルプリセットをフレーズタグから絞り込んで検索することができます。スタイルプリセット名の右にある **i** ボタンを押すと、情報を表示します。



STYLE

作成したスタイルプリセットを保存 / 編集できます。ただし、プリインストールされているスタイルを編集することはできません。



スタイルプリセットの保存

スタイルプリセットの右にある  ボタンを押すことで、スタイルを保存することができます。

名前以外にタグを付けることができます。

タグはリストから選択します。新規追加もできます。

ROBOT VOICE

声色をロボットボイスに変化させます。

HARD/NORMAL/SOFT という 3 つの MODE から選択できます。

BREATH

シーケンスを解析し、最適な場所にブレスを自動で挿入する機能です。

ブレスを挿入する頻度を設定します。

- Exhalation : 挿入されるブレスの音量を設定します。

SINGING SKILL

シーケンスに応じて適切な Pitch Bend や Dynamics など自動適用する MIDI エフェクトです。VOCALOID パートのみの機能です。

- SKILL : “いかにうまく歌うか?”を調整します。
- AMOUNT : “いかに大きな抑揚で歌うか?”を調整します。

VOICE COLOR

Voice の声色を決定するものです。

ミュージカルエディター画面上で編集できるコントロールパラメーターに、オフセットを与えます。VOCALOID パートのみの機能です。

- EXCITER : 声の張り具合を調節します。
値の範囲は、MUFFLED(-64)~BRIGHT(+63)です。
- GROWL : うなり声の度合いを調節します。
値の範囲は、CLEAR(0)~HARD(127)です。
- BREATHINESS : 発音に混ぜる息の量と母音の音色を調整します。
値の範囲は、CLEAR(0)~BRIGHT(127)です。
- AIR : 発音に混ぜる息の量を調節します。
値の範囲は、CLEAR(0)~AIRY(127)です。
- MOUTH : 発音の明瞭さ(口の開け具合)を調節します。
値の範囲は、CLOSE(-127)~OPEN(0)です。
- CHARACTER : 発音のフォルマントを調節します。値を高くすることで、女性的な発音になります。値を低くすることで、男性的な発音になります。

Take

パート内のノートの発音タイミングを変更します。VOCALOID:AI パートのみの機能です。

ノートインスペクター

Musical Editor でノートを選択した後、エディター画面右上のインスペクターボタンを押すことで、画面右側にノートインスペクターが表示されます。



歌詞編集

歌詞と発音記号が編集できます。  ボタンを押すと発音記号をプロテクトできます。



ATTACK/RELEASE

ノートのアタックやリリース部分に Effect をかけることができます。
VOCALOID パートのノートのみの機能です。

Effect の適用/解除方法

Attack/Release 属性を持つ Effect をノートに適用できます。

Effect を適用するには、アイコンをクリックします。

適用を解除するには、アイコンを再度クリックします。



Effect の調整

各 Effect の強さを調整できます。



Effect のカテゴリー

Attack Effect と Release Effect は複数あり、それぞれ4つのカテゴリーに分類されています。

- PITCH
- DYNAMICS
- TONE
- ORNAMENTATION

ボイスバンク専用のアタックリリースエフェクトについて

選択しているボイスバンクが専用のアタックリリースエフェクトを持っている場合、各タブ内の先頭に表示されます。

PARAMETER

ノートのピッチ、ビブラート、エクスプレッションの設定を行えます。
それぞれ Musical Editor のピッチツール、ビブラートツール、エクスプレッションツールに対応します。

VOCALOID:AI パートのノートのみの機能です。



オーディオエフェクト ウィンドウ

Track Editor、パートインスペクター、Mixerにある **E** ボタンを押すと、選択しているトラックやパートに対応したオーディオエフェクト ウィンドウが表示されます。



オーディオエフェクト追加方法

オーディオエフェクト ウィンドウ右側のエフェクトリストから、追加したいエフェクトをクリックします。

オーディオエフェクト削除方法

オーディオエフェクト ウィンドウ右側のエフェクトリストから削除したいエフェクトをクリックするか、削除するエフェクト画面上で右クリックして **オーディオエフェクトの削除** を選択します。

バイパスの方法

各エフェクト画面の左上にある **BYPASS** ボタンを押すことで、そのエフェクトをバイパスすることができます。

ルーティングの変更

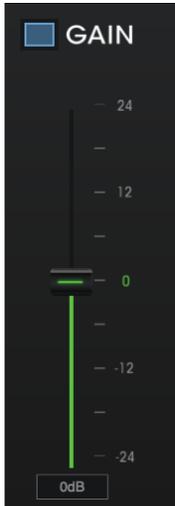
エフェクト画面をドラッグ・アンド・ドロップすることで、ルーティングを変更することができます。

各オーディオエフェクトのプリセット

各エフェクト画面右上にあるリストから、プリセットを読み込むことができます。

GAIN

レベルを調整するエフェクトです。



DE-ESSER

De-Esser プラグインは主にボーカル録音で使用され、過剰なシビランス (歯擦音)を軽減します。このプラグインは、サ行の音が発する周波数を処理するように調整された特殊なタイプのコンプレッサーです。

MONITOR ボタンを押すことで、フィルタリングした信号をモニタリングできます。



COMPRESSOR

Compressor プラグインは、音を圧縮することによりダイナミックレンジ (音量の大小の幅)を狭めます。



EQUALIZER

ローカットフィルター付きの標準的な 4Band のパラメトリックイコライザーです。Low と High はシェルビングタイプです。



DISTORTION

4つのフィルタータイプを持つ標準的なディストーションエフェクトです。入力されたサウンドに歪みを加えます。



CHORUS

フランジャータイプを含む3つのフィルターが選択できる標準的なコーラスエフェクトです。取り込んだ音をわずかにデチューンして元のサウンドに加えることで、音に奥行きや厚みを出します。



PHASER

Phaser は、有名な“シュー”というフェイザー効果を作り出すエフェクトです。ステレオエンハンスメント機能が追加されています。



TREMOLO

Tremolo は、アンプモジュレーションエフェクトです。



AUTOPAN

AutoPan は、左右に音が移動するエフェクトです。



DELAY

ディレイの繰り返しを左右のチャンネルに交互に振り分けていくステレオディレイエフェクトです。テンポベースで、または自由にディレイタイムを設定して使用できます。



REVERB

3つのタイプを持つ標準的なリバーブエフェクトです。



Wave Editor



Change Pitch

ピッチ変換のレンジは、-1200cent(-12st)から+1200cent(+12st)です。

テキストフィールドに数値を入力することで、値を変更することもできます。



Reverse

このボタンを押すことで、波形が反転されます。再度押すことで、元に戻ります。



VOCALO CHANGER

ボイスを選択すると、オーディオを解析して合成音声を生成します。

Time Stretch

トラックエディター上で、オーディオパートの末端を[Option]キー+ドラッグ (Mac)または[Alt]キー+ドラッグ (Win)することで、タイムストレッチができます。

タイムストレッチのレンジは0.5 倍から4 倍です。

Media

画面右上のメディアボタンを押すことで、右側にメディア画面が表示されます。

メディアの種類 (VOCALOID と WAV)

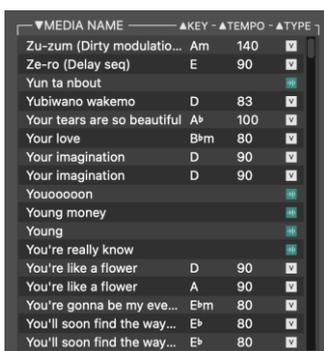
メディアは、ボイスフレーズ (VOCALOID)およびボイスサンプル(WAV)の2種類があります。



メディア画面にボイスフレーズが持つキーやテンポが表示されます。

- ヤマハ作成のボイスフレーズは自動で表示されます。
- ユーザーが作成したボイスフレーズにキーやテンポを設定したい場合、34 ページに書かれている「パートをメディアに追加」をご参照ください。

MEDIA NAME や KEY、TEMPO、TYPE をクリックすることで、表示順をソートすることができます。再度クリックすることで、正順/逆順を切り替えることができます。



Media Word Search

検索窓にワードを入力することで、Media (VOCALOID/WAV)を名前で検索することができます。

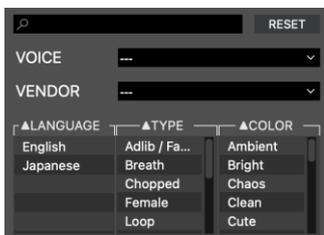
大文字と小文字の区別はしません。

半角スペース区切りでの複数ワードを入力して絞り込みができます。



Media Tag Search

VOICE、VENDOR、フレーズタグから絞り込んで検索できます。



RESET ボタン **RESET** を押すことで、絞り込んだフレーズタグを全て解除することができます。

より早く検索できるように、タグで絞り込んだ時点で下側のタグも絞り込まれ、不要なタグは非表示となります。

試聴機能

試聴ボタン  がオンのとき、フレーズやボイスサンプルをシングルクリックすることで試聴ができます。試聴中に試聴ボタンを押すことで、試聴を止めることもできます。

上下カーソルキーで選択することで連続的に再生することもできます。

スライダー(-12  +12)を使用して、試聴用ボリュームを調整します。

Media の貼り付け方

VOCALOID トラックにボイスフレーズ(VOCALOID)をドラッグ・アンド・ドロップすることで、そのフレーズを展開することができます。

VOCALOID トラックにボイスフレーズ(VOCALOID)を貼り付ける際に、キーを移調することができます。

Transpose 表示横のプルダウンリスト  から移調したいキーを選択してください。



- キーはメジャー系とマイナー系で合計 30 種あります。
- 移調したくない場合は、プルダウンリストの一番上にある「---」を選択してください。

メディア画面にあるボイスフレーズ(VOCALOID)をダブルクリックすることで、選択した VOCALOID トラックに対し、現在のソングポジションで貼り付けることができます。

同様に、オーディオトラックにボイスサンプル(WAV)をドラッグして、貼り付けることもできます。ただし、ボイスサンプルを VOCALOID トラックには貼り付けることはできません。

メディア画面にあるボイスサンプル(WAV)をダブルクリックすることで、選択したオーディオトラックに対し、現在のソングポジションで貼り付けることができます。

メディア情報の編集

コンテキストメニューから、自分で追加したメディアの情報を編集することができます。

ただし、プリインストールされているメディアの情報を編集することはできません。

メディアの削除

コンテキストメニューから、自分で追加したフレーズのみ削除することができます。

パートをメディアに追加

トラックエディターにある VOCALOID:AI パートまたは VOCALOID パートを、自分のメディアに追加することができます。追加するときに、任意のタグを付加することが可能です。

このメニューは、ジョブメニューから選択できます。



Mixer

エディター画面右上のミキサーボタンを押すことで、Mixer 画面が開きます。



EFFECT

EFFECT

トラックオーディオエフェクトボタ

ン

トラックのオーディオエフェクトウィンドウが表示されます。

OUTPUT

Main

オーディオアウトプットルーティン設定

トラックの出力先を設定します。

- スタンドアローン版の場合：メイントラックにはオーディオデバイス
の名前が、それ以外のトラックには「Main」が表示されます。
- VST/AU 版の場合：プルダウンから出力先バスを選択できます。



パンポットスライダー

トラックの定位を操作します。

ボリュームフェーダー

トラックの出力レベルを操作します。



Mute

任意のトラックからの出力をミュート(遮断)します。

Solo

任意のトラックのみを出力させます。

Recording

トラックを録音状態にします。VOCALOID:AI トラックと VOCALOID トラックの機能です。

VST/AU 版について

DAW プロジェクトファイルへのシーケンス保存

DAW 側で保存を実施すると、VOCALOID6 VST/AU 版のシーケンスデータを DAW のプロジェクトファイル内に保存ができます。

VOCALOID6 シーケンス(vpr)は、VOCALOID6 VST/AU 版で読み込むことが可能です。

VOCALOID6 VST/AU 版からの操作について

再生、停止操作ができます。

ARA 対応について

ARA に対応したシーケンサーや音楽ソフトウェアでは、VOCALOID6 の ARA 拡張機能によって VOCALOID6 プラグイン側から以下のホストアプリケーション操作が可能になります。

- ソングポジション変更
- リピート設定（マーカー位置の設定、リピートの有効/無効）

ARA プラグイン「VOCALOID Bridge」をホストプロジェクト内で有効にすることで、VOCALOID6 VST/AU 版の ARA 拡張機能が使用可能になります。

なお、ARA プラグインの有効化の方法はホストアプリケーションによって異なるため、設定方法の詳細は各アプリケーションのマニュアル等を参照してください。

※同一 DAW プロジェクト内に VOCALOID6 プラグインが起動していない場合は、ARA プラグインに ARA 未接続メッセージが表示されます。

テンポ同期機能

VOCALOID6 VST/AU 版では DAW 側のテンポイベントに同期して再生することが可能です。テンポトラックヘッダーのボタンをオン/オフすることで同期モードが切り替わります。

- ローカルテンポモード
ボタンが点灯した状態です。テンポトラックの編集が可能です。
VOCALOID 側で設定したテンポイベントに従って再生が行われます。
ソングポジションは DAW と同期しません。
- グローバルテンポモード・テンポロックモード・同期テンポモード
ボタンが消灯した状態です。VOCALOID 側のテンポトラックは編集できません。
[環境設定] - [詳細] の「VOCALOID Bridge プラグインとの接続を許可する」のチェック状態と VOCALOID Bridge プラグインとの接続状態により動作が異なります。

接続許可の チェック	VOCALOID Bridge プラグインとの 接続状態	動作
なし	未接続	グローバルテンポモード。DAW 側で設定したテンポイベントを用います。再生中に DAW 側でテンポチェンジが発生した場合、音声の再生位置とソングポジションは非同期になります。
あり	未接続	テンポロックモード。VOCALOID 側で設定されているテンポイベントを用います。再生時、ソングポジションは DAW と同期しません。
あり	接続	同期テンポモード。VOCALOID 側のテンポイベントを DAW 側のものと同期させます。再生時、ソングポジションは DAW と常に同期します。

付録

発音記号

VOCALOID6 発音記号一覧表(英語)

記号	サンプル	コメント
V	Str <u>u</u> t	
e	Th <u>e</u> m	
I	Kit <u>i</u>	
i:	Be <u>ee</u> f	
{	Tr <u>a</u> p	
O:	T <u>au</u> ght	
Q	Lo <u>t</u>	
U	Put <u>u</u>	
u:	Bo <u>oo</u> t	
@r	Ma <u>ake</u> r	
eI	Pa <u>y</u>	
aI	B <u>uy</u>	
OI	Bo <u>y</u>	
@U	O <u>a</u> t	
aU	Lo <u>u</u> d	
I@	Be <u>er</u>	
e@	Be <u>a</u> r	
U@	P <u>oo</u> r	
O@	P <u>oo</u> r	
Q@	St <u>a</u> r	
w	W <u>a</u> y	
j	Y <u>e</u> llow	
b	Ca <u>b</u>	

記号	サンプル	コメント
d	Bad <u> </u>	
g	Bag <u> </u>	
bh	Big <u> </u>	音節の始め(帯気音を持って)
dh	D <u>og</u>	音節の始め(帯気音を持って)
gh	G <u>od</u>	音節の始め(帯気音を持って)
dʒ	J <u>eans</u>	
v	V <u>ote</u>	
D	Th <u>ei</u> r	
z	Res <u>o</u> rt	
Z	As <u>i</u> a	
m	M <u>i</u> nd	
n	N <u>i</u> ght	
N	Lo <u>ng</u>	
r	Re <u>d</u>	
l	Fee <u>l</u>	
l0	Li <u>s</u> t	音節の始め
p	Di <u>p</u>	
t	Si <u>t</u>	
k	Ro <u>ck</u>	
ph	Pea <u>ce</u>	音節の始め(帯気音を持って)
th	To <u>p</u>	音節の始め(帯気音を持って)
kh	Ki <u>ss</u>	音節の始め(帯気音を持って)
tʃ	Touch <u> </u>	
f	Fee <u>l</u>	
T	Th <u>in</u> k	
s	Se <u>a</u>	
S	Sh <u>a</u> re	

記号	サンプル	コメント
h	<u>H</u> at	
@	-	シュワ(あいまいな母音)

VOCALOID6 発音記号一覧表(日本語)

記号	サンプル(ローマ字)	コメント
a	<u>a</u> i	
i	i <u>ma</u>	
M	<u>u</u> ta	
e	<u>e</u> ga o	
o	<u>o</u> mo i	
k	<u>ko</u> ko ro	
k'	<u>ki</u> bo u	/i/が後ろに続く
g	<u>ge</u> n ki	
g'	<u>gi</u> ri	/i/が後ろに続く
N	o n <u>ga</u> ku	/g/を鼻音化 発音記号を直接入力する場合にのみ使用できます
N'	ka <u>gi</u>	/i/に続く、/g/を鼻音化 発音記号を直接入力する場合にのみ使用できます
s	<u>sa</u> da me	
S	<u>shi</u> a wa se	
z	ki <u>zu</u>	発音記号を直接入力する場合にのみ使用できます
Z	i <u>ji</u>	発音記号を直接入力する場合にのみ使用できます
dz	<u>zu</u> bo shi	単語の始め
dZ	<u>ji</u> bu n	単語の始め
t	<u>ta</u> i do	
t'	ba ra e <u>ti</u>	/i/が後ろに続く
ts	<u>tsu</u> ki	
tS	i no <u>chi</u>	
d	<u>da</u> i chi	
d'	me ro <u>di</u>	/i/が後ろに続く
n	<u>na</u> mi da	

記号	サンプル(ローマ字)	コメント
J	<u>ni</u> o i	/i/が後ろに続く
h	h <u>a</u> na	
h¥	ma <u>ho</u> u	単語の途中 発音記号を直接入力する場合にのみ使用できます
C	<u>hi</u> na gi ku	/i/が後ろに続く
p¥	fu <u>shi</u> gi	
p¥'	fi <u>a</u> n se	
b	<u>bo</u> ku	
b'	<u>bi</u> ji n	/i/が後ろに続く
p	<u>po</u> su to	
p'	<u>pi</u> a no	/i/が後ろに続く
m	<u>ma</u> na ko	
m'	<u>mi</u> ra i	/i/が後ろに続く
j	<u>yu</u> me	
4	so <u>ra</u>	
4'	ri <u>ku</u> tsu	/i/が後ろに続く
w	<u>wa</u> ta shi	
N¥	ji ka <u>N¥</u>	

VOCALOID6 発音記号一覧表(韓国語)

韓国表記	主記号	補助記号	音分類	備考
ㅏ	[a]		모음	
ㅑ	[ja]			
ㅓ	[ɯ]			
ㅕ	[jɯ]			
ㅗ	[o]			
ㅛ	[jo]			
ㅜ	[u]			
ㅠ	[ju]			
ㅡ	[M]			
ㅣ	[i]			
ㅞ, ㅟ	[e]			[ㅞ]와 [ㅟ]를 구별하지 않고, [ㅞ]를 대표음으로 발음
ㅞ, ㅟ	[je]			[ㅞ]와 [ㅟ]를 구별하지 않고, [ㅞ]를 대표음으로 발음
ㅠ	[oa]			
ㅡ	[uɯ]			
ㅣ, ㅤ, ㅥ	[ue]			[ㅣ],[ㅤ],[ㅥ]는 구별하지 않고, [ㅣ]를 대표음으로 발음
ㅦ	[ui]			
ㅨ	[Mi]			
ㄱ	[g]	[gp]	유성파열음	[gp]는 받침소리
ㄴ	[n]	[np]	비음	[np]는 받침소리
ㄷ	[d]	[dp]	유성파열음	[dp]는 받침소리
ㄹ	[r]	[l],[rp]	유음	[rp]는 받침소리, [l]은 [rp] 뒤의 [r] 발음(영어의 [l] 발음에 해당)

ㅁ	[m]	[mp]	비음	[mp]는 받침소리
ㅂ	[b]	[bp]	유성파열음	[bp]는 받침소리
ㅅ	[s]	[sh]	무성마찰음	[sh]는 [s]가 모음[ja],[jɔ],[jo],[ju],[i],[je],[ui]와 결합할 때의 발음
ㅇ	[N]	[Np]	비음	[Np]는 받침소리
ㅈ	[c]		유성파찰음	
ㅊ	[ch]		무성파찰음	
ㅋ	[k]			
ㆁ	[t]			
ㅍ	[p]		무성파열음	
ㅎ	[h]		무성마찰음	
ㄱ	[g']		유성파열음	
ㄷ	[d']			
ㅃ	[b']			
ㅆ	[s']	[sh']	무성마찰음	[sh']는 [s']가 모음[ja],[jɔ],[jo],[ju],[i],[je],[ui]와 결합할 때의 발음
ㅉ	[c']		유성파찰음	

VOCALOID6 発音記号一覧表(スペイン語)

Symbol	Sample	Comments
a	Pa <u>dr</u> e	
e	En <u>er</u> o	
i	Fi <u>n</u> ca	
o	F <u>oc</u> o	
u	un <u>id</u> os	
I	A <u>ir</u> e re <u>y</u> ho <u>y</u> mu <u>y</u>	forms diphthong [a I] forms diphthong [e I] forms diphthong [o I] forms diphthong [u I]
U	Pa <u>us</u> a ne <u>utr</u> o bo <u>u</u>	forms diphthong [a U] forms diphthong [e U] forms diphthong [o U]
j	Hac <u>ia</u> ti <u>er</u> ra pio <u>jo</u> vi <u>ud</u> a	palatal approximant forms diphthong [j a] forms diphthong [j e] forms diphthong [j o] forms diphthong [j u]
w	cu <u>adr</u> o fue <u>g</u> o cu <u>ot</u> a fu <u>im</u> os	forms diphthong [w a] forms diphthong [w e] forms diphthong [w o] forms diphthong [w i]
p	Pe <u>r</u> ro	
t	Tu <u>y</u> o	
k	Ca <u>r</u> ro	
b	V <u>in</u> o	occlusive
d	Do <u>n</u> de	occlusive
g	Ca <u>t</u> a	occlusive

Symbol	Sample	Comments
B	Cab <u>ra</u>	approximant
D	Nad <u>a</u>	approximant
G	Lueg <u>o</u>	approximant
tS	Ch <u>ic</u> o	
f	F <u>á</u> cil	
T	Pe <u>z</u>	
s	Sa <u>l</u> a	
x	J <u>a</u> món	
m	ma <u>d</u> re	
n	N <u>a</u> da	
J	Ca <u>ñ</u> a	
l	habl <u>a</u> r	
r	Pe <u>r</u> o	sometimes written as [4]
rr	Pe <u>rr</u> o	sometimes written as [r]
L	Mill <u>l</u> ón	palatal lateral approximant, in some accents pronounced [jʎ] (see: yeísmo)
jʎ	Say <u>o</u>	voiced palatal fricative, sometimes pronounced [j]

VOCALOID6 発音記号一覧表(中国語)

Symbol	Sample (pinyin)	Comments
a	B <u>a</u>	
o	P <u>o</u>	
7	K <u>e</u>	
i	j <u>i</u> , y <u>i</u>	
u	f <u>u</u> , w <u>u</u>	
y	j <u>u</u> , q <u>u</u> , x <u>u</u> , n <u>v</u> , l <u>v</u> , y <u>u</u>	following /j/ , /q/ , /x/ (pinyin : u) following /n/ , /l/ (pinyin : v)
@`	E <u>r</u>	
i¥	z <u>i</u> , c <u>i</u> , s <u>i</u>	following /z/ , /c/ , /s/ (pinyin : i)
i`	zh <u>i</u> , ch <u>i</u> , sh <u>i</u> , r <u>i</u>	following /zh/ , /ch/ , /sh/ , /r/ (pinyin : i)
aI	S <u>a</u> i	
ei	F <u>e</u> i	
AU	H <u>a</u> o	
@U	H <u>o</u>	
ia	x <u>i</u> a , y <u>a</u>	
iE_r	j <u>i</u> e , y <u>e</u>	
ua	k <u>u</u> a , w <u>a</u>	
uo	h <u>u</u> o , w <u>o</u>	
yE_r	j <u>u</u> e , q <u>u</u> e , x <u>u</u> e , n <u>v</u> e , l <u>v</u> e , y <u>e</u>	following /j/ , /q/ , /x/ (pinyin : ue) following /n/ , /l/ (pinyin : ve)
iAU	x <u>i</u> ao , y <u>a</u> o	
i@U	j <u>i</u> u , y <u>o</u>	
uaI	k <u>u</u> ai , w <u>a</u> i	
uei	g <u>u</u> i , w <u>e</u> i	

Symbol	Sample (pinyin)	Comments
a_n	F <u>an</u>	
@_n	F <u>en</u>	
i_n	x <u>in</u> , <u>y</u> in	
iE_n	q <u>ian</u> , <u>y</u> an	
ua_n	du <u>an</u> , <u>w</u> an	
u@_n	du <u>n</u> , <u>w</u> en	
y_n	x <u>un</u> , <u>y</u> un	
y{ _n	x <u>uan</u> , <u>y</u> uan	
AN	P <u>ang</u>	
@N	B <u>eng</u>	
iN	x <u>ing</u> , <u>y</u> ing	
iAN	x <u>iang</u> , <u>y</u> ang	
uAN	chu <u>ang</u> , <u>w</u> ang	
u@N	W <u>eng</u>	
UN	D <u>ong</u>	
iUN	x <u>iong</u> , <u>y</u> ong	
p	B <u>o</u>	
p_h	P <u>o</u>	
m	M <u>o</u>	
f	F <u>o</u>	
t	D <u>e</u>	
t_h	T <u>e</u>	
n	N <u>e</u>	
l	L <u>e</u>	
k	G <u>e</u>	
k_h	K <u>e</u>	
x	H <u>e</u>	
tsʝ	J <u>i</u>	

Symbol	Sample (pinyin)	Comments
tsʝ_h	<u>Qi</u>	
sʝ	<u>Xi</u>	
ts`	<u>Zhi</u>	
ts`_h	<u>Chi</u>	
s`	<u>Shi</u>	
z`	<u>Ri</u>	
ts	<u>Zi</u>	
ts_h	<u>Ci</u>	
s	<u>Si</u>	

VOCALOID6 発音記号一覧表(中国語)(bopomofo)

Symbol	Sample (bopomofo)	Comments
a	ㄉㄚ	
o	ㄛ	
7	ㄛㄛ	
i	ㄞ, ㄟ	
u	ㄨ, ㄩ	
y	ㄞㄩ, ㄟㄩ, ㄟㄩ, ㄟㄩ, ㄟㄩ, ㄩ	
@`	ㄝ er	
i¥	ㄞ, ㄟ, ㄨ	vowel part
i`	ㄟ, ㄟ, ㄨ, ㄩ	vowel part
aI	ㄨㄛ	
ei	ㄟㄩ	
AU	ㄨㄨ	
@U	ㄨㄨ	
ia	ㄟㄩ, ㄟㄩ	
iE_r	ㄟㄩㄛ, ㄟㄩㄛ	
ua	ㄨㄩㄩ, ㄨㄩㄩ	
uo	ㄨㄩㄛ, ㄨㄩㄛ	
yE_r	ㄞㄩㄛ, ㄟㄩㄛ, ㄟㄩㄛ, ㄟㄩㄛ, ㄟㄩㄛ, ㄩㄛ	
iAU	ㄟㄩㄨ, ㄟㄩㄨ	
i@U	ㄟㄩㄨ, ㄟㄩㄨ	
uaI	ㄨㄩㄛ, ㄨㄩㄛ	
uei	ㄨㄩㄛ, ㄨㄩㄛ	
a_n	ㄨㄩ	

Symbol	Sample (bopomofo)	Comments
@_n	ㄘㄣˊ	
i_n	ㄊㄣˊ, ㄣˊ	
iE_n	ㄍㄣˊ, ㄣˊ	
ua_n	ㄉㄨㄤˊ, ㄨㄤˊ	
u@_n	ㄉㄨㄤˊ, ㄨㄤˊ	
y_n	ㄊㄩㄣˊ, ㄩㄣˊ	
y{ _n	ㄊㄩㄤˊ, ㄩㄤˊ	
AN	ㄉㄨㄥˊ	
@N	ㄨㄥˊ	
iN	ㄊㄨㄥˊ, ㄨㄥˊ	
iAN	ㄊㄨㄥˊ, ㄨㄥˊ	
uAN	ㄉㄨㄥˊ, ㄨㄥˊ	
u@N	ㄨㄥˊ	
UN	ㄉㄨㄥˊ	
iUN	ㄊㄨㄥˊ, ㄨㄥˊ	
p	ㄆ	
p_h	ㄆˊ	
m	ㄇ	
f	ㄈ	
t	ㄊ	
t_h	ㄊˊ	
n	ㄋ	
l	ㄌ	
k	ㄎ	
k_h	ㄎˊ	
x	ㄒ	
tsʔ	ㄊˊˊ	
tsʔ_h	ㄊˊˊˊ	

Symbol	Sample (bopomofo)	Comments
sʔ	ㄊ	
ts`	ㄗ	consonant part
ts`_h	ㄗˊ	consonant part
s`	ㄙ	consonant part
z`	ㄗ	consonant part
ts	ㄗ	consonant part
ts_h	ㄗˊ	consonant part
s	ㄙ	consonant part

ショートカットキー

ショートカットキーに割り当てられている機能は、以下の通りです。

ファイル

機能	Mac	Windows
新規	[Command]+[N]	[Ctrl]+[N]
開く	[Command]+[O]	[Ctrl]+[O]
閉じる	[Command]+[W]	
保存	[Command]+[S]	[Ctrl]+[S]
名前をつけて保存	[Command]+[Shift]+[S]	[Ctrl]+[Shift]+[S]
インポート	[Command]+[Shift]+[O]	[Ctrl]+[Shift]+[O]
オーディオ ミックスダウン	[Command]+[E]	[Ctrl]+[E]
終了	[Command]+[Q], [Option]+[F4]	[Ctrl]+[Q], [Alt]+[F4]

編集

機能	Mac	Windows
元に戻す	[Command]+[Z]	[Ctrl]+[Z]
やり直し	[Command]+[Y], [Command]+[Shift]+[Z]	[Ctrl]+[Y], [Ctrl]+[Shift]+[Z]
切り取り	[Command]+[X]	[Ctrl]+[X]
コピー	[Command]+[C]	[Ctrl]+[C]
貼り付け	[Command]+[V]	[Ctrl]+[V]
削除	[Delete]	[Delete]
複製	[D]	[D]
全てを選択	[Command]+[A]	[Ctrl]+[A]
トラック作成	[T]	[T]
パートの結合	[J]	[J]

ジョブ

機能	Mac	Windows
オーディオパートの ゲインノーマライズ	[Option]+[N]	[Alt]+[N]
歌詞の流し込み	[Command]+[I]	[Ctrl]+[I]
歌詞入力モード	[Command]+[R]	[Ctrl]+[R]

トランスポート

機能	Mac	Windows
停止	[0], [Num 0]	[0], [Num 0]
録音	[Num *]	[Num *]
リピート	[C]	[C]
選択区間をリピート区間 に設定	[P]	[P]
スタートマーカを ソングポジション位置に 設定	[Command]+[Num 1]	[Ctrl]+[Num 1]
エンドマーカを ソングポジション位置に 設定	[Command]+[Num 2]	[Ctrl]+[Num 2]
オートスクロール	[F]	[F]

表示

機能	Mac	Windows
エディター	[F2]	[F2]
ミキサー	[F3]	[F3]
メディア	[F4]	[F4]
インスペクター	[F5]	[F5]
下ゾーンの開閉	[Command]+[Option] +[B]	[Ctrl]+[Alt]+[B]

コントロールパラメーターエリアの開閉	[Command]+[P]	[Ctrl]+[P]
横方向ズームイン	[H], [Command]+トラックパッド横方向	[H]
横方向ズームアウト	[G], [Command]+トラックパッド横方向	[G]
横方向ズームインアウト ホイール	[Command]+[Shift]+ホイール	[Ctrl]+[Shift]+ホイール
縦方向ズームイン	[Shift]+H, [Command]+トラックパッド縦方向	[Shift]+H
縦方向ズームアウト	[Shift]+G, [Command]+トラックパッド縦方向	[Shift]+G
縦方向ズームインアウト ホイール	[Command]+ホイール	[Ctrl]+ホイール

ウィンドウ/設定/ヘルプ

機能	Mac	Windows
しまう	[Command]+[M]	
環境設定	[Command]+[,]	[Ctrl]+[,]
リファレンスマニュアル	[F1]	[F1]

Track Editor Tools

機能	Mac	Windows
矢印ツール	[1]	[1]
ペイントツール グループ	[2]	[2]
鉛筆ツールに 一時的に切り替え	[Shift]	[Shift]
はさみツール	[3]	[3]
クオンタイズ一時オフ	[Command]	[Ctrl]

Track Editor Controls

機能	Mac	Windows
再生/停止	[Space]	[Space]
Time Display	[/], [Num /]	[/], [Num /]

Track View

機能	Mac	Windows
オーディオパート タイムストレッチ	[Option]+ドラッグ	[Alt]+ドラッグ

Musical Editor Tools

機能	Mac	Windows
矢印ツール	[1]	[1]
ペイントツールグループ	[2]	[2]
鉛筆ツールに一時的に切り替え	[Shift]	[Shift]
はさみツール	[3]	[3]
ピッチツール	[4]	[4]
ビブラートツール	[5]	[5]
エクスプレッションツール	[6]	[6]
タイミングツール	[7]	[7]
エモーションツール	[E]	[E]
エモーションツールに一時切り替え	[Option]	[Alt]
クオンタイズ一時オフ	[Command]	[Ctrl]

Piano Roll

機能	Mac	Windows
歌詞・発音記号の入力	[Enter]	[Enter]
次のノートを選択する	[Right]	[Right]
前のノートを選択する	[Left]	[Left]
音符の選択範囲を 右にひとつ広げる	[Shift]+[Right]	[Shift]+[Right]
音符の選択範囲を 左にひとつ広げる	[Shift]+[Left]	[Shift]+[Left]
音符を半音上げる	[Up]	[Up]
音符を半音下げる	[Down]	[Down]
音符を 1 オクターブ上げる	[Shift]+[Up]	[Shift]+[Up]
音符を 1 オクターブ下げる	[Shift]+[Down]	[Shift]+[Down]
次のノートの歌詞入力	[Tab]	[Tab]
前のノートの歌詞入力	[Shift]+[Tab]	[Shift]+[Tab]

Control Parameter

機能	Mac	Windows
コントロールパラメーター の入力	[Enter]	[Enter]

共通

機能	Mac	Windows
パラメーターの デフォルト値入力	[Command]+クリック	[Ctrl]+クリック
イベントの複数選択	[Command]+クリック	[Ctrl]+クリック

トラブルシューティング Q & A

トラブルシューティング Q & A は web FAQ をご覧ください。

<https://www.vocaloid.com/support/faq>